

---

農産物直売所「いなべっこ」の出荷者を対象とした獣害研修会を開催しました

---

普及センターは6月28日、JAみえきたと協力してJAの農産物直売所「いなべっこ」の出荷者24名を対象に獣害研修会を開催しました。

研修会は直売所の出荷量増加を目的に、特に直売所出荷者が直面している露地野菜の獣害低減に向けて、電気柵の設置技術を説明しました。

参加者からは、設置後の管理（電気柵の電圧チェック）方法や小動物（ハクビシン等）対策の質問がありました。普及センターが回答した対策をさっそく集落で実践するとの発言があり出荷量の増加につながる手応えがありました。

---

「尾崎営農組合」と「明智工業株式会社」による「農山村活性化の取組に関する協定」を再締結しました。

---

組合の自立的活動を支援して欲しいと考えていた「尾崎営農組合」と地域に貢献したいと考えていた「明智工業株式会社」の2者は、平成26年3月に「農山村活性化の取組に関する協定」を締結しました。

協定内容は、両者の話し合いにより、溝浚い、農道の補修、獣害防止柵の補修、新米の提供などであり、今まで順調に実施されてきました。

しかし、協定期間が3年間になっているため、農政室は協定の再締結に向けて両者の意思を確認しました。尾崎営農組合は「作業を手伝っていただき助かっている、今後も協力いただきたい」、明智工業は「普段できない田の作業を楽しんでいる、今後も活動していきたい」と考えていましたので、協定は再締結されることとなりました。

再締結の調印式は、7月15日に組合員や社員など約30名に見守られるなか、協定が結ばれた経緯や内容などが再確認され、尾崎営農組合の松下代表と明智工業株式会社の桂川社長による協定書への調印、全員での記念撮影と、終始和やかな雰囲気で行われました。

調印式の後には活動が行われ、参加者は慣れた手つきで獣害防止柵の補修を行うなど楽しそうに活動されていました。